

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	制作実習1		
科目基礎情報						
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	マンガコース	開設期 前期		
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数 90時間		
単位数	3単位			授業形態 実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	はまの らま・外村 祥一朗・高橋 錬	実務経験の有無・職種	有・マンガ家/マンガ編集者			
学習目的						
この科目では、全員共通の課題として16P以上のマンガを前期期間で制作を行う。制作において、常にプロのマンガ家・編集者より直接的にストーリーや表現方法について学ぶことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を磨いていく。定められた期間で作品制作することにより、クリエイターとして、仕事としての意識に必要な事項である創作活動とスキルのアップ、協力相談の大切さ、〆切厳守等を学ぶ。現職のマンガ編集講師からの最新情報、業界研究を学び企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えられるようになることを学習目標とする。						
到達目標						
この科目では、作家において必要なマンガ表現の技術・知識を磨くと共に、編集者としての考え方や作品の売り出し方を学び、企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えることを主目標とする。授業内で制作する課題は、必ず出版社への持込み・投稿を行う他に、コンテストへの応募や個人でWEB上に上げていくことで、在学中における受賞やデビューも目標とする。						
教育方法等						
授業概要	この授業では、常にプロのマンガ家・編集者より作品の添削を行いながら課題制作を行うことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を磨きつつ、企画側・描く側・読み手の三つの観点からマンガを捉えることにより多角的な考え方を身に着けていきます。授業内で制作する課題は、デビューや就職のために外部への発表や、投稿・持込みも率先して行う。					
注意点	この授業では、1年次の授業の応用となるため復習を行い、授業内ではしっかりと先生の話を聞くだけでなく、必ずメモを取るように指導を行う。常に制作する作品は仕事と同義であると認識させ締切を守る意識を養うため課題の提出厳守及び、遅刻や欠席は認めない。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。					
評 価 方 法	種別	割合	備 考			
	課題	70%	課題を総合的に評価する			
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	ネーム講座	高橋講座 プロット ネーム進行				
2回	ストーリー講座	外木講座 短編マンガ読み合わせ①ネーム直し〆切				
3回	キャラクターアップ講座	はまの講座 タレント似顔絵 ①下書き				
4回	制作日	①下書き〆切				
5回	業界研究講座	高橋講座 編集者とマンガ家来校 ペン入れ①				
6回	ストーリー講座	外木講座 短編マンガ読み合わせ② ペン入れ①				
7回	制作日	①ペン入れ〆切				
8回	仕上げ効果講座	天気や日時をわかりやすく表現する				
9回	講評会	①マンガ〆切				
10回	ストーリー講座	外木講座 短編マンガ読み合わせ③				
11回	制作日	②10/1マンガネーム〆切				
12回	キャラクターアップ講座	キャラクターいろいろ講座 下書き②				
13回	業界研究講座	出版社代表 編集長来校 下書き②				
14回	制作日	下書き②				
15回	まとめ	講評会 下書き〆切②				